

明和電機さんと一緒に君だけのノックマンを作ろう！（後編）

開催日：2024年12月14日
@アクトシティ浜松研修交流センター

工作×音楽講座「明和電機さんと一緒に君だけのノックマンを作ろう！」の後編を開催しました。ワークショップの様子をレポートでお届けします。今回も明和電機さんを講師に迎え、「オタマトーン」が奏でるメロディに合わせてリズムを刻む「ノックマン」の制作を行い、音楽と工作を融合させた体験をしました。

■前回の振り返りと今日の目的

ワークショップの初めには、前回作成した「ノックマン」を動かすオリジナルスイッチの発表が行われました。アルミホイルとガムテープを使ったスイッチに合わせて動く仕掛けを再確認し、今日の目的である、コンピューターで「ノックマン」を動かす作業に入りました。



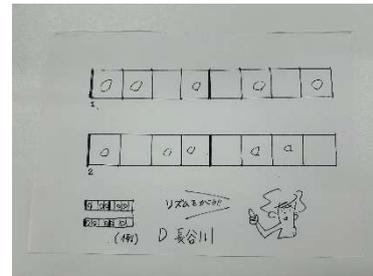
■リズムを考えよう！

コンピューターへの打ち込みの前に、リズムと音楽について学ぶセッションが行われました。全体の流れと目的が説明された後、参加者は手拍子でリズムパターンを確認し、ウォームアップを行いました。その後、グループごとに「カエルの合唱」に合わせたリズムパターンを考案。A・B・C・Dの4人チームで2小節ずつ分担し、自由にリズムを作成しました。



■コンピューターで動かそう

考えたリズムパターンをもとに、コンピューターを使って「ノックマン」を動かす作業をしました。スイッチ操作やシフトボタンの使い方を学び、リズムと動きを一致させるために何度も試行錯誤を繰り返し、制御の楽しさと難しさを体験しました。



■ステージを考えよう

ワークショップのクライマックスは、チームごとの発表会です。土佐社長の進行で、各チームが工夫を凝らしたリズム演奏を披露。リハーサルではズレやミスもありましたが、修正を行う過程も楽しいひとときとなりました。

■発表会

本番では、照明に照らされながらリズムに合わせて動く「ノックマン」を鑑賞し、参加者は笑顔で楽しみました。自分たちの考えたリズムで音楽が生まれる瞬間の喜びは、子どもたちにとって新鮮で刺激的な経験となりました。



■まとめ

このワークショップを通じて、子どもたちは創造の楽しさと技術の面白さに触れ、未来へとつながる創造的な学びが実現しました。最後にはサイン会や集合写真の撮影が行われ、名残惜しい中、ワークショップは無事終了しました。明和電機さん、ありがとうございました！

